

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
17131	仏語 I	2単位 前期	1~4	演習	宮里 厚子 (非) フランク・デルバール (非)

■テーマ

初級フランス語会話とそれを支える文法の習得。

■授業の概要

初めてフランス語を学ぶ学生のための入門クラス。自然で実用的な（たとえば旅行で行ったときにも使えるような）日常会話を皆で練習しながら習得し、又それを支える文法事項を学んでいく。会話のトピックに対応しながらフランス人の日常生活、文化、歴史、地理などを映像や動画等も使いながら紹介していく。シャンソンや映画も教材として扱う。フランスの現代にも接していく。

日本人講師（文法）とフランス人講師（会話・文化）とのペア・ティーチング・クラス。

■到達目標

- ・フランス語で平易な日常的なコミュニケーションが円滑に行えるようにする。
- ・それを支える文法事項を習得する。
- ・フランスの社会、生活、文化について考察する。

■授業計画・方法

1. オリエンテーション・アルファベ・フランス語で名前を言う（担当：デルバール）
2. アルファベ・綴り（担当：宮里）
3. Leçon 1 出会いの挨拶（担当：デルバール）
4. Leçon 1 動詞 être の活用（担当：宮里）
5. Leçon 1 国籍を表す（担当：デルバール）
6. Leçon 1 形容詞と名詞の性と数（担当：宮里）
7. Leçon 2 物を指示する（担当：デルバール）
8. Leçon 2 不定冠詞 名詞の性と数（担当：宮里）
9. Leçon 2 物を指示する（担当：デルバール）
10. Leçon 2 形容詞の性と数2（担当：宮里）
11. Leçon 3 日常を語る（担当：デルバール）
12. Leçon 3 規則動詞の活用（担当：宮里）
13. Leçon 3 住んでいるところを教える（担当：デルバール）
14. Leçon 3 定冠詞と疑問文（担当：宮里）
15. Leçon 1 から Leçon 3 までの復習、仏検練習（担当：デルバール）
16. Leçon 4 指示詞（担当：宮里）
17. Leçon 4 買い物をする（担当：デルバール）
18. Leçon 4 動詞 avoir の活用・否定文（担当：宮里）
19. Leçon 4 所有を表す（担当：デルバール）
20. Leçon 5 動詞 aller / faire / partir の活用（担当：宮里）
21. Leçon 5 移動を表す（担当：デルバール）
22. Leçon 5 疑問代名詞（担当：宮里）
23. Leçon 5 観光について話す（担当：デルバール）
24. Leçon 6 所有形容詞（担当：宮里）
25. Leçon 6 所有を表す（担当：デルバール）
26. Leçon 6 疑問形容詞 quel（担当：宮里）
27. Leçon 6 情報を尋ねる（担当：デルバール）
28. Leçon 7 il y a と vouloir の活用（担当：宮里）
29. Leçon 7 物の位置を教える（担当：デルバール）

30. 定期試験 Leçon 4～ Leçon 7、全体のまとめ (担当：宮里)

■履修上の留意点 (授業以外の学習方法を含む)

- ・語学学習は通常の教師からの講義という形態もあるが、会話のペア練習やロールプレイなどのグループ学習を取り入れ、学生同士で学びあう授業をめざす。
- ・各 leçon を 4 回の授業でこなすべく進めて行くので、当然のことながら各自の授業への準備が必要です。CD を良く聞き、単語の意味を調べ、文法事項を見ておくこと、練習問題も目を通しておくこと。
- ・各 leçon が終わったら巻末の提出問題は宿題として提出する。
- ・フランスの文化・生活紹介は毎回ノートを取り感想、意見を述べ合う。

■成績評価の方法・基準

- 方法 中間・期末テスト 50% 会話小テスト・ロールプレイ 50% 定期試験で総合的に評価する。
- 基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。
基礎フランス的フランス語コミュニケーションとそれを支える文法の習得。

■教科書・参考文献 (資料) 等

- 教科書：「Paris-Bordeaux」Yuji Fujita 朝日出版社 ISBN: 9 7 8 4 2 5 5 3 5 2 5 9 6
- 参考文献：
- 辞書：